

フォーラム

「持続的な農商工連携のために」

農商工連携で持続的な成功を生み出すプラットフォーム設立の提案

日時

平成22年3月15日(月)
13:30~16:15(受付13:00~)

場所

せんだいメディアテーク7Fスタジオシアター

仙台市青葉区春日町2-1 TEL:022-713-3171
※なお、当日駐車場(有料)の数に限りがありますので、
できる限り公共交通機関をご利用ください。

参加費

無料 ※なお定員は100名、
参加にはお申込が必要です。

「東北農商工連携プロデューサー育成コンソーシアム」では、本年度東北地域で農商工連携の中核となり、新たなビジネスモデルや商品・サービスを創出する経営人財を育成するために、「農商工連携プロデューサー育成塾」を実施し、第1期生として22名の農商工連携プロデューサーが誕生しました。

本セミナーでは、農商工連携プロデューサー育成塾の成果をご報告させていただくと共に、今後、東北地域において持続的に農商工連携を生み出し、付加価値の高いビジネスを創出するためのネットワークとして「農商工連携プラットフォーム」の設立を提案いたします。

農商工連携ビジネスに関心を持つ経営者の皆様、行政や各団体の皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

プログラム

第1部【講演】(13:30~14:10)

■「農商工連携プラットフォーム設立の意義」

講師：大滝 精一

東北大学大学院経済学研究科 教授 地域イノベーション研究センター長

第2部【講演】(14:15~14:55)

■「農商工連携サポートセンターについて」

講師：大塚 洋一郎 氏

NPO法人農商工連携サポートセンター 代表理事

第3部【パネルディスカッション】(15:05~16:15)

■「農商工連携プロデューサー育成塾の成果と 農商工連携プラットフォームに求められる機能」

コーディネーター：大滝 精一

コメンテーター：大塚 洋一郎 氏

パネリスト：橋浦 隆一 氏 今野印刷株式会社 代表取締役社長

村上 和之 氏 株式会社フレッシュファーム 代表取締役

望月 孝 株式会社プロジェクト地域活性 代表取締役社長



主催：東北農商工連携プロデューサー育成コンソーシアム*
社団法人東北経済連合会

共催：経済産業省東北経済産業局

※東北農商工連携プロデューサー育成コンソーシアムとは…
国立大学法人東北大学大学院(経済学研究科地域イノベーション研究センター・農学研究科)、社団法人東北経済連合会、株式会社ノー葺、有限会社伊豆沼農産、公立大学法人宮城大学(地域連携センター・食産業学部)、株式会社プロジェクト地域活性で構成し、農商工連携プロデューサー育成塾を運営する組織です。

後援：農林水産省東北農政局、東北地域農商工連携促進協議会、社団法人東北ニュービジネス協議会、独立行政法人中小企業基盤整備機構東北支部、東北六県・北海道商工会連合会(予定) 連絡協議会、宮城県農業法人協会、株式会社日本政策投資銀行東北支店、株式会社日本政策金融公庫仙台支店、東北ソーシャルビジネス推進協議会、東北I・M連携協議会、NPO法人農商工連携サポートセンター

「持続的な農商工連携のために」
講師・パネリスト紹介



大滝 精一

東北大学大学院経済学研究科 教授
地域イノベーション研究センター長

東北大学大学院経済学研究科博士課程修了。
専修大学経営学部助教授を経て現在東北大学
大学院経済学研究科教授。専門は経営政策論。
自らの専門研究だけでなく、地域とのかかわり
も重視し、積極的に活動。各種委員等を歴任す
るだけでなく、東北大学内に地域イノベーショ
ン研究センターを設立。学問の地域への貢献
に尽力する。農商工連携プロデューサー育成塾
塾長。



大塚 洋一郎

NPO法人農商工連携サポートセンター 代表理事

北海道大学工学部原子工学科修士課程を修了。
昭和54年、科学技術庁に入庁。科学技術庁国
際課長などを経て、平成19年より経済産業省
大臣官房審議官(地域経済担当)としてソーシャ
ルビジネス、農商工連携などの地域活性化施
策を担当。
平成21年7月、農商工連携促進をライフワー
クとして取り組むため公務員を辞め、NPO法
人農商工連携サポートセンターを設立する。

橋浦 隆一 (農商工連携プロデューサー)

今野印刷株式会社 代表取締役社長

地域に根ざして100周年の老舗印刷会社である
今野印刷株式会社の代表取締役社長。プロジェ
クト地域活性の望月氏とは、東北大学大学院経
済学研究科を同期卒業予定。平成22年度は、仙
台商工会議所青年部会長を務めることで地域の
活性化・イノベーションに取り組む。前職は第一
生命経済研究所のエコノミストだったが、現在
は、印刷業が持つ企画・編集・デザイン力を地域
のプロデュースに生かせないかと奮闘中。
農商工連携プロデューサー育成塾第1期修了生。

村上 和之 (農商工連携プロデューサー)

株式会社フレッシュファーム 代表取締役

1994年東北学院大経済学部卒業後、アメリカに
留学し、貿易を学び、1997年に帰国し家業を継
承する形で、就農。2004年、有限会社フレッシュ
ファームを研究者2人、農業者2人、民間会社社
長の5人で肥料の開発を含め多角的に農業を進
めていく形で設立。2006年に株式会社化し、次
の世代へ引き継げる農業経営に取り組み、また
農業者の観点で今後の農商工連携の形づくりに
力を入れている。
農商工連携プロデューサー育成塾第1期修了生。

望月 孝

株式会社プロジェクト地域活性 代表取締役社長

株式会社リクルートで、組織活性化事業部課長、
HRD事業部課長、地域活性事業部マネジャーを
歴任した後、2003年(株)プロジェクト地域活
性設立。東北地域で、「人材」を核にした地域活
性化事業(観光・ツーリズム、地域ブランド・農
商工連携、地域の人材育成・確保等)に取り組む。
現在、東北経済産業局 農商工連携・地域資源活
用プログラム関連事業の委員などを務める。農
商工連携プロデューサー育成塾 事務局長。

下記の フォーラム「持続的な農商工連携のために」 参加申込書に所定の事項をご記入の
上、**FAXまたはメール**にてお申込みください。メールでお申込みの場合には、下記申込書
の事項を記載した上でご送信ください。

smt せんだいメディアテーク

〒980-0821 宮城県仙台市青葉区春日町2-1
tel:022-713-3171 fax:022-713-4482

<http://www.smt.city.sendai.jp/>

市営地下鉄「勾当台公園」駅下車。「公園2」出口から徒歩6分(約450m)。
※なお、当日駐車場(有料)の数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



お申込み先

株式会社プロジェクト地域活性

仙台市宮城野区榴岡2-2-11 パスコ仙台ビル7階

■ TEL:022-205-3540 (担当: 畠山・佐藤)

■ FAX:022-299-1420

■ E-mail:info@nou-shou-kou.jp

お申し込み締め切り

平成22年3月10日(水)

準備の都合上、期日厳守にてお願いいたします。

フォーラム「持続的な農商工連携のために」参加申込書

● 企業・団体名

● 企業・団体住所

● 記入者氏名

● お電話番号

()

所属	職名	氏名	備考

FAX 022-299-1420

※お申し込みいただいた個人情報、本セミナー実施に関わる業務以外での使用はいたしません。